

No.	テーマ	氏名
8	古墳という文化財	広川 日道
9	体験的日米文化録 (1)	茂木 一雄
10	社会保障制度改革国民会議報告の中から	滝澤 朗
11	上田市民の山『太郎山』に登る	新井 正人
12	フランスのしつけと日本のしつけ③	滝澤 武久

東京 第1511回例会【平成25年10月8日 (火)】		
No.	テーマ	氏名
1	代表幹事挨拶	滝澤 尚久
2	出雲大社と出雲の国の起源	滝澤 尚久
3	『首里城への坂道』	田原 敬
4	別所温泉 岳の幟	浅野井 恭
5	体験的日米文化録 (2)	茂木 一雄
6	国会の召集と運営	滝澤 朗
7	ヨーロッパのあれこれ「船のエレベーター」	土屋 侃司
8	古典に学び、古典に遊ぶ	広川 日道

東京 第1512回例会【平成25年11月8日 (金)】		
No.	テーマ	氏名
1	代表幹事挨拶	滝澤 尚久
2	大きなもの・小さなもの	滝澤 尚久
3	三鷹の天文台へ行ってきた	宮坂 幸雄
4	祖父、山極勝三郎を語る	山極 清一
5	はつらつ元気『酢玉ネギ』	馬場 武彦
6	宮内庁宮内公文書館から	広川 日道
7	幕末の長崎について	田原 敬
8	アジアとヨーロッパをつなぐボスポラス海峡トンネルの開通	浅野井 恭
9	体験的日米文化録 (3)	茂木 一雄
10	健康保険制度と高齢者医療への支援	滝澤 朗
11	フランスのしつけと日本のしつけ④	滝澤 武久

東京 第1513回例大会【平成25年12月14日 (土)】		
No.	テーマ	氏名
1	フランスのしつけと日本のしつけ⑤	滝澤 武久

東京 第1514回例会【平成26年1月9日（木）】

No.	テーマ	氏名
1	代表幹事挨拶	滝澤 尚久
2	錬金術は現代科学の生みの親	滝澤 尚久
3	私の少年時代の体験	田原 敬
4	座右の銘にしたい人生の名言	浅野井 恭
5	ヨーロッパのあれこれ「世界一の花の国オランダ」	土屋 侃司
6	村上信夫氏（元帝国ホテル顧問）との思い出	新井 正人
7	頭の体操	滝澤 朗
8	『歴法夜話』から	広川 日道
9	午年にまつわる四文字熟語	小林 芳彦
10	コウノトリの続編です	丸山 則夫
11	中村禮三さんの近況について	笹澤 正道

東京 第1515回例会【平成26年2月6日（木）】

No.	テーマ	氏名
1	代表幹事挨拶	滝澤 尚久
2	周期表の歴史	滝澤 尚久
3	田中幸雄氏の自費出版本から「東京大空襲」のこと 別途配布資料「古代アンデスに壮大な遺跡」	田原 敬
4	英BBCの国際世論調査（2013）	浅野井 恭
5	平成26年度の年金額について	滝澤 朗
6	ヨーロッパのあれこれ「世界一の花の国オランダ」（続き）	土屋 侃司
7	「内幸町タロ人会」のお知らせ	山邊 光一

東京 第1516回例会【平成26年3月6日（木）】

No.	テーマ	氏名
1	代表幹事挨拶	滝澤 尚久
2	レアメタルについて	滝澤 尚久
3	『日本人が知っておくべき「慰安婦」の真実』（本の紹介）	田原 敬
4	「水」を考える	浅野井 恭
5	ヨーロッパのあれこれ「海より低い国オランダ」	土屋 侃司
6	独立行政法人の改革	滝澤 朗
7	幻の年号「光文（こうぶん）」	広川 日道
8	70歳記念に都心を駆ける	山崎 齋明
9	坂梨（有賀）港さんご逝去の報告 （故人のお別れのご挨拶披露）	小林 芳彦

東京 第1517回例会【平成26年4月7日（月）】

No.	テーマ	氏名
1	代表幹事挨拶	滝澤 尚久
2	地殻に含まれる主な元素・人体に含まれる主な元素	滝澤 尚久
3	茶の湯について	北村 尚巳
4	「袴田事件」を考える	広川 日道
5	IPCC（気候変動に関する政府間パネル）	田原 敬
6	ヨーロッパのあれこれ	土屋 侃司
7	挑戦したいスポーツ	浅野井 恭
8	雑学—あなたは知っていたか	滝澤 朗
9	東日本大震災犠牲者の「法要」と「鎮魂・復興コンサート」に参列して	寺西 良輔
10	『信濃の国』の歌詞について	茂木 一雄
11	松尾倶楽部代表幹事を辞任して	馬場 武彦

東京 第1518回例会【平成26年5月8日（木）】

No.	テーマ	氏名
1	代表幹事挨拶	滝澤 尚久
2	御挨拶（自己紹介）	田澤 雄一郎
3	太陽光発電について	滝澤 尚久
4	三陸鉄道を利用した三陸海岸等の旅（案）	新井 正人
5	淵田三津雄氏の回想録	田原 敬
6	クリミア半島 黒海の波高し	広川 日道
7	世界の言語について	浅野井 恭
8	世界のあれこれ（アジアの優等生シンガポール）	土屋 侃司
9	憲法改正手続き	滝澤 朗
10	オペレッタ「こうもり」の上演について	中澤 公子

東京 第1519回例会【平成26年6月10日（火）】

No.	テーマ	氏名
1	代表幹事挨拶	滝澤 尚久
2	秋の旅行についての提案	新井 正人
3	日本の硬貨	滝澤 尚久
4	『真田丸』に決まる（NHK大河ドラマ決定に関して）	清水 淑子
5	真田幸村（NHK大河ドラマ決定に関して）	広川 日道
6	梅雨の季節がやってきました！	浅野井 恭
7	『十八史略物語』（「中国故事物語（補）」に関して）	田原 敬
8	世界のあれこれ（アジアの優等生シンガポール（続））	土屋 侃司

No.	テーマ	氏名
9	「歌枕」一信濃国編	北村 尚巳
10	上田市の上田郷友会（平成26年6月7日）の報告	宮坂 幸雄
11	松尾倶楽部 第153回例会及び秋の見学旅行の案内	山邊 光一

東京 第1520回例会【平成26年7月8日（火）】

No.	テーマ	氏名
1	代表幹事挨拶	滝澤 尚久
2	バス旅行「富岡製糸場とめがね橋・碓氷湖の旅」について	新井 正人
3	新入会員挨拶	飯島 秀也
4	平家物語略系図のクイズ	滝澤 尚久
5	書籍学「紙と印刷について」	広川 日道
6	日本に対する最近の評価	浅野井 恭
7	『江東の大平民 滝澤七郎』（本の紹介）	田原 敬
8	世界のあれこれ「移民の理想と課題」	土屋 侃司
9	フリーメイスンとモーツァルト	北村 尚巳
10	富岡製糸場と絹産業遺産群が世界遺産に！	清水 淑子
11	「救急車で運ばれた」体験談	中澤 利雄
12	『マグネシウム不足が招く糖尿病』（NHKラジオ第1放送、健康ライフの紹介）	山邊 光一

東京 第1521回例会【平成26年8月7日（木）】

No.	テーマ	氏名
1	代表幹事挨拶	滝澤 尚久
2	今年の旅行予定 （今年は郷友会では、9月に日帰り旅行を、10月に2泊3日旅行をします。）	新井 正人
3	世界の言語 （世界で使われている語族の分布と世界の公用語について）	滝澤 尚久
4	古文書拾い読み「元禄期 高崎藩士の道中記」 （上州高崎藩の武士2人が江戸表へ公用で行った時の日記）	広川 日道
5	夏…思い出の地は？ あこがれの地は？ （戦前から戦後にかけて避暑の習慣は、在日外国人を中心として広まった。日本三大外人避暑地とは…）	浅野井 恭
6	江戸小噺 （【江戸小噺の一例】となりの空き地 囲いができたよ へえー）	滝澤 朗
7	クルナ水没文化財引き揚げ調査 （考古学者江上波夫氏がイラクのクルナ水没文化財を発掘した時の報告）	田原 敬
8	ヨーロッパのあれこれ 「ベルギー第2の都市アントワープ」 （アントワープの美術品や美しい建物の紹介）	土屋 侃司
9	原子爆弾よもやま話 （昭和13年頃からのアメリカでの原子爆弾研究についての裏話と広島・長崎に使用された原子爆弾の形状の紹介）	茂木 一雄



第1522回例会【平成26年9月5日（金）】

No.	テーマ	氏名
1	代表幹事挨拶 (広島土砂災害、安倍新内閣発足など最近の話題)	滝澤 尚久
2	バス旅行のご案内 (世界遺産に登録が決定した「富岡製糸場」・日本最大のレンガ造りアーチ橋「めがね橋」などを巡る)	新井 正人
3	考えさせられる事例 (プリピャチ (ウクライナ): チェルノブイリ原発事故後の例、平壤 (北朝鮮): 柳京ホテルの例、デトロイト (アメリカ): 自動車産業が衰退した後の市内の例)、松尾鉱山 (日本): 硫黄鉱山閉山後の例をあげて写真で説明)	滝澤 尚久
4	本当にいたの 聖徳太子 (生涯の大半が謎のベールに包まれているが、実在していなかったとの説が近年注目を集める)	広川 日道
5	パール博士を想う (東京裁判は復讐裁判と主張したインド代表判事) 資料の説明の代わりに、「真珠湾攻撃はルーズベルトの陰謀」とする前野徹『新歴史の真実』の本を紹介	田原 敬
6	特別警報について (予想される現象が特に異常であるため重大な災害の起こる恐れが著しく大きい旨を警告する警報。限られた地域での大雨等の場合は発表されないことがあり問題)	浅野井 恭
7	ヨーロッパのあれこれ「フランス人の幸せ生活 (1)」 (パリっ子はブランド品は買わない、バカンスは1～2週間とり海辺のアパートを借りて自炊生活で命の洗濯、フランス人の労働時間は日本の7割程度で一人当たりGDPはほぼ同じ)	土屋 侃司
8	閣議等の議事録の作成と公開 (閣議は行政権の最高の意思決定機関。概ね3週間後に記録が発表される。法令に基づかず閣議決定を根拠としているため政権が変われば中止される可能性も)	滝澤 朗
9	局地的豪雨・台風時の浸水・土石流などの災害多発要因と対策 (案) の考察 (先人の知恵・教訓・過去の経験を軽視、便利性・利益を優先し無秩序な開発などが原因)	寺西 良輔
10	東京上田会会報について (「創立20周年記念の集い」へのお誘い、「サントミューゼ」のオープンについてなど)	山崎 齋明



第1523回例会【平成26年10月7日（火）】

No.	テーマ	氏名
1	代表幹事挨拶 (御嶽山の噴火と日本の火山の数について)	滝澤 尚久
2	東北三陸海岸を廻る復興応援の旅 (10月10日から1泊2日で行く東北地方への旅程について説明)	新井 正人
3	炭素・ケイ素そしてカーボンナノチューブ (エレクトロニクスの技術に最も大事な元素の炭素とケイ素そして最近注目されている素材のカーボンナノチューブについて)	滝澤 尚久

No.	テーマ	氏名
4	社会保険制度改革国民会議報告のその後 (医療保険制度・介護保険制度・年金制度について以前発表した後に判明した部分を追加して説明)	滝澤 朗
5	御嶽山の噴火を考察する (先日起きた御嶽山の噴火についての考察)	浅野井 恭
6	「人間の平等」についての東西比較 (中村元氏は西洋とインドとは平等について全く異なった観点から出発していると云われる)	田原 敬
7	自然災害の防災・減災と土木技術力・建設能力などの現状と課題(私見) (最近の自然災害に対する防備についてその不足を技術者の立場から考察する)	寺西 良輔
8	ヨーロッパのあれこれ「フランス人の幸せな生活(2)」 (フランス人の優雅な生活は食生活や住まいをはじめあらゆる面で見られる)	土屋 侃司

 第1524回例会【平成26年11月6日(木)】

No.	テーマ	氏名
1	代表幹事挨拶 (10/10-11の東北復興応援の旅感謝、「年度別世界大学順位」表配布しコメント。最近の株価上昇、円安傾向、輸出ドライブ期待など)	滝澤 尚久
2	東北支援の旅実施模様等 (10/10-11旅行模様、写真供覧などして説明。9/24の富岡製糸場見学記と併せ次号月報に掲載予定)	新井 正人
3	発光ダイオード(LED)について (赤崎・天野・中村3氏の2014年のノーベル物理学賞受賞にちなみ、発光ダイオードの素材、発光の仕組み、研究発展の歴史、暮らしへの影響を説明)	滝澤 尚久
4	中国を考える (『2013年、中国で軍事クーデターが起こる』楊中美著、ビジネス社刊を読んで、中華人民共和国建国以来の共産党上層部の権力闘争や軍事クーデターが続いた歴史を知り、これから起こる動きを考える。)	田原 敬
5	御嶽山の噴火についての検証 (9月27日の噴火で死者57名、不明6名、重軽傷者69名の最大被害が出た。検視の結果90%以上が即死だった。水蒸気爆発だったというが、どの位の噴石がどう飛び、火砕流がどう流れたか、どこに死者が多く出たか解説。)	浅野井 恭
6	内廷費・皇族費と女性皇族が婚姻した場合の一時金 (10/5高円宮典子様が出雲大社権宮司千家国麿さんと結婚されたのにちなみ、皇位継承の順番、皇族の範囲・呼称、皇族の離脱制度、皇室の経済を述べ、女性皇族が婚姻して皇族を離れたときの一時金の額を説明)	滝澤 朗
7	ヨーロッパあれこれ「フランス人の幸せな生活(3)」 (フランスでの恵まれた子育て手当、交通機関で使える「大家族カード」、高齢者を支える「異世代同居制度」などフランス人の家族を大事にする国民性に根差した家族政策について解説)	土屋 侃司
8	今年も上田塩田平へ7羽ものコウノトリが来訪ほか (足輪から7羽とも豊岡市で放鳥されたもの、幼鳥が多い。最近鎌倉「長谷寺」散策に参加、上田市出身の作家久米正雄石碑があった。)	丸山 則夫

No.	テーマ	氏名
9	赤松小三郎の信毎記事 (11/4付け信濃毎日新聞「赤松小三郎進む再評価」の記事を紹介。なお、今店頭と並んでいる「歴史街道」12月号(PHP研究所刊)には、「400年目の真実 真田信繁と冬の陣 真田丸に賭けたもの」が特集されている。)	小林 芳彦

東京 第1525回例会【平成26年12月13日(土)】

No.	テーマ	氏名
1	中国を考える	田原 敬

東京 第1526回例会【平成27年1月8日(木)】

No.	テーマ	氏名
1	代表幹事挨拶 (創立130周年を迎えた。150周年・200周年に向けて恥じない立派な記念誌を作成したい。)	滝澤 尚久
2	上田郷友会創立130年誌(企画案) (参考意見聴取、記念誌の構成、掲載写真、体裁、スケジュール等)	浅野井 恭
3	日本のGDPの長期予測 (外国の日本を見る目が厳しくなっている日本の長期GDP将来予測。最近20年間の名目GDPはほぼ横ばい、物価変動の影響を除けば少し伸長。しかしGDPデフレーターを見ると完全に下降、長期的に日本経済は弱いと見られる。)	滝澤 尚久
4	リメンバー・・・アラモ、パールハーバー、9.11 (リメンバー〇〇は国民の意識を一つにまとめて、相手を打ち負かす手段として使った。テキサス分離独立軍のアラモの戦い。日本を追い詰めるために真珠湾攻撃情報を取って伏せたパールハーバー。そしてアルカイダ攻撃の口実に使った9.11)	飯島 秀也
5	あなたの好きな百人一首は？ (藤原定家が京都・小倉山の山荘で100人の歌人の秀歌を選んだとされる小倉百人一首。詠み人の内訳…男女別・身分、歌の内容別。数年前に読売新聞が好きな歌の特集をした時「秋」の歌が多かった。朝日新聞がウェブで行ったアンケートでは第1位は「田子の浦…」)	浅野井 恭
6	ご存じでしたか？ 頭の体操 (「一富士、二鷹、三茄子」に続くのは？。日本で最初に初日の出が見られる場所は？。十二支に猫が入っていないわけは？ etc.)	滝澤 朗
7	世界のあれこれ「ロンドンの地下鉄(1)」 (人口が世界最大となったロンドンで世界初の地下鉄が建設された事情。工事に伴う困難。完成した地下鉄の人気、機関車や客車、開通区間。地下鉄工事の工法、など)	土屋 侃司
8	最後の同級会での私の話題 (永年継続してきた高校同級会は昨年11月の会が最後となった。そこでの筆者の話題は、「騎馬民族王朝説」で有名な江上波夫先生のこと、モンゴル訪問時のこと、等々)	田原 敬
9	フリーメイスン(続き) (昨年7月の報告「フリーメイスンとモーアルト」の続編。米1ドル紙幣にはフリーメイスンの陰謀が色々と秘められている。ゴルフ倶楽部はフリーメイスンのクラブと深い関わりがある。)	北村 尚巳

No.	テーマ	氏名
10	砥石・米山城址を訪ねて (砥石城は信濃に侵攻する武田信玄に対し守りを固めたところ。後に真田幸隆・昌幸父子も居住した。地元の友人に勧められてその砥石城とその下方にある米山城を訪れた話。建物は一切残っていないが、そこからの眺め・見晴。毎年11月3日には「砥石・米山城まつり」が行われる。)	山邊 光一
11	私の憂い (JR・地下鉄の初乗り運賃、ハガキが長年値上げせずに頑張っている。財政収支を2020年までに黒字化するというが大丈夫か。益々拡大する貧富の差。上田市合併に伴う大きな起債額。等々)	宮坂 幸雄
12	松尾倶楽部新年会 (2月15日(日)13時30分からライオンビル銀座クラシックホールで。大道芸人「井のHead」の演奏や参加者の「のど自慢」会。)	馬場 武彦
13	健康長寿は健康な腸から始まる (35年前から腸を研究している上野川修一東大名誉教授のお話。健康な腸は免疫力を高め、感染症などの予防にもつながる)	和田 龍三



第1527回例会【平成27年2月5日(木)】

No.	テーマ	氏名
1	代表幹事挨拶 (先月より会報の活字を少し大きくし読みやすくした。真田神社改修の寄付金要請がきている、など)	滝澤 尚久
2	130周年記念誌発行について (寄稿文の提出期日4月30日。出来るならばEメールでの送付ありがたい。本のサイズはB5、9月末完成を予定)	滝澤 尚久
3	福島原発難民の証言 (仮設住宅自治会長のF氏から聞いた避難生活の話。東日本大震災以前にも、第一原発では事故や問題を起こしていた。新潟原発でも事故が起きていた。そして福島原発の事故とその現状について)	新井 正人
4	小さな音楽会に感動 (大震災被災地となった気仙沼での演奏会と詩の朗読会の話。ギター弾き語り秋田出身の枝璃貴子さん、詩の朗読は役者の富田祐一さん)	田原 敬
5	平成27年度の年金額について (毎年の物価や賃金の変動に応じて改定される年金額。平成27年は、名目賃金上昇2.3%に対し特例年金水準の引き下げ0.5%、マクロ経済スライド制発動-0.9%により、0.9%の引き上げとなる)	滝澤 朗
6	世界のあれこれ「ロンドンの地下鉄(2)」 (蒸気機関車の煙によるトンネルの煤対策で電気機関車が登場、電力供給は4本レール・システム、路線図は見易いもので世界各国路線図の元祖、運営は民間企業から市交通局に、など)	土屋 侃司
7	パチカンより日本へ 祈りのレクイエム公演2015 (東日本大震災復興支援チャリティコンサートが、3月9日東急文化村オーチャードホールを皮切りに日本各地で開かれる。ロッシェニ歌劇場管弦楽団が初来日。日本人のソリスト、テノールとソプラノ。女性チェリストも参加)	寺西 良輔
8	植物の分類について (「原色牧野植物大図鑑」について、植物の分類に貢献した人々、植物の系統樹、種子植物の分類など。補足で生物の分類、DNAの構造、被子植物の系統樹)	丸山 則夫

No.	テーマ	氏名
9	十二支の四字熟語 (ヒツジ・未、羊に因む四字熟語の数々。羊頭狗肉・羊質虎皮・岐路亡羊・告朔餼羊・屠羊之肆 などなど)	小林 芳彦
10	浅野井恭さんのご逝去を悼んで	滝澤 尚久



第1528回例会【平成27年3月5日 (木)】

No.	テーマ	氏名
1	代表幹事挨拶 (早くも3月、春の彼岸、月末には桜の開花と時の流れは速い。上田郷友会は、興味を持ったことを調べ、発表するという大変なことになる会)	滝澤 尚久
2	新入会挨拶 (伊那の出身。長野県人会会長という縁で入会させて頂いた。)	ツノダ マサル 角田 勝
3	花火の色・星の組成分析 (花火の色は加熱された元素から出る各元素特有の波長の電磁波の色。星の組成もこの電磁波の測定で探知できる。)	滝澤 尚久
4	民事調停・和解の窓口 (家庭裁判所は夫婦、親子等の関係をめぐる訴訟。簡易裁判所は民事訴訟事件・調停事件と軽易な刑事事件を扱う。家裁・簡裁には調停委員がいて申立てのあった事件を担当。裁判の途中で和解を了承した時は、司法委員が仲裁を行う。)	滝澤 朗
5	^{ボツカイ} 渤海国について (今から1300年ほど前の698年、中国東北部から北朝鮮の北部に建国された渤海国。日本と国交を結び、唐とも国交を回復し使節を派遣。後に契丹によって滅ぼされ228年続いた歴史が終わった。)	田原 敬
6	ヨーロッパのあれこれ「ヨーロッパ連合」 (1993年に発足したヨーロッパ連合EU。2度の世界大戦の戦場となったヨーロッパは経済的にも大きなダメージを受けた。冷戦による東西対立の中、小さな国が集まることにより経済的な自立を図る動きの中から生まれて育ったEU。)	土屋 侃司
7	イスラムってなに (イスラム教徒人口の急増による脅威から起きたボスニア戦争。米国のハンチントン博士が「文明の衝突」と呼んだ。キリスト教世界とイスラム教世界の千年にわたる確執について論ずる。)	広川 日道
8	イスラム過激派組織「イスラム国」による邦人殺害事件と海外での身の安全確保についての考察(私見) (自分の安全は自分で守る。事件・事故・トラブルに合わないようには、日頃から危機意識を持って行動することが最善の策。)	寺西 良輔
9	「大相撲」について考える (優勝回数で大鵬を超えた白鵬は大鵬のような名横綱か—横綱の品格に問題はないか。国技とされる大相撲は神事か単なる格闘技か? 相撲の歴史、現状、相撲は国技か?)	北村 尚巳
10	素晴らしい小諸市の風景(その1) (小諸の親戚に不幸があり、小諸に行く機会があった。北国街道の本町通りを歩き、光岳寺の山門、大和屋神店の天窓、藤村の井戸、信州味噌の飾り建物に感激。)	宮坂 幸雄

No.	テーマ	氏名
11	ゲノムマップについて (DNAの解析が進み、遺伝子操作にまで進んできている。人間の染色体23対に潜む全塩基配列の解読が行われた。22本の常染色体と性染色体(X, Y)に遺伝子の位置を示したものが「ヒトゲノムマップ」)	丸山 則夫

東京 第1529回例会【平成27年4月7日(火)】

No.	テーマ	氏名
1	代表幹事挨拶 (3月末に上田部会の島田会長をはじめ上田部会の役員の方々と上田市役所へ行き、市長様はじめ市の幹部の方々に改めて130周年記念誌への投稿をお願いして来ました。会員の皆さんも4月末期限、1000字以内の投稿をよろしく願います。)	滝澤 尚久
2	金属とは (周期表の4/5は金属元素。金属は、①電気が流れる、②たたくとのびる、③特有の光沢がある、という3つの性質があり、これらは自由電子の働きによる。鉄に加える炭素やケイ素の割合を変えると溶解温度が変わる。)	滝澤 尚久
3	源氏物語 (瀬戸内寂聴さんは、源氏物語は右大将道綱の母の作で知られる蜻蛉日記を参考にして書かれたとっている。紫式部はプライドが高く自分の経験や失恋などは絶対に書かない。蜻蛉日記に負けない小説を書こうと思って書いた。)	田原 敬
4	ヨーロッパあれこれ [EUによる生活変化] (フランスからドイツへパスポートなしに通勤、ドイツからオランダへ買い出しの列、石炭・鉄鋼事業の衰退でさびれたドイツのルール地方が観光で回復、4か国で立ち上げたエアバスがボーイングと肩を並べるまでに成長等々。)	土屋 侃司
5	あるジャーナリスト (1933年(昭和8)8月11日の信濃毎日新聞社説に、「関東防空大演習を啜う」と書き、侵略の拡大にブレーキをかけるため警鐘をならした男がいた。執筆者は、桐生悠々(本名政次)。その後不遇な生活を送り、昭和16年、予見したその後の日本の敗戦を見ずに生涯を閉じている。)	広川 日道
6	日中戦争「日本兵が中国人から感謝された」 (1937年12月日本軍は南京を陥落させた後、開封・鄭州に向かった。南京を放棄した国民党政府は、日本軍の進攻を阻止すべく翌年夏黄河を決壊させた。このため水死者100万人を出したと言われる。日本軍は、支那人救助や堤防修理のため必死の作業をして、住民たちは感謝の気持ちで日本軍に協力したという。)	新井 正人

東京 第1530回例会【平成27年5月8日(金)】

No.	テーマ	氏名
1	代表幹事挨拶 (月例会の目的・あり方・テーマについて、130周年記念誌原稿のお願い、平成10年以降の月例会出席者数の推移)	滝澤 尚久
2	温度の単位について (最初に提唱した人の名がつくケルビン(K)、セルシウス(℃)、ファレンハイト(°F)の話)	滝澤 尚久
3	神社の格付け (現在は全ての神社は平等とされているが、明治以降戦前までは「近代社格制度」という格付けがあった。「神宮」「神社」「大社」など呼び方の違いは?)	北村 尚巳

No.	テーマ	氏名
4	文字の文化を考える (漢字やひら仮名、カタ仮名は何時頃から使われるようになったか。室町時代頃には、侍クラスの下層、主だった百姓や女性も文字が書けた。)	田原 敬
5	ヨーロッパあれこれ〔ヨーロッパ連合 (EU) における色々な問題〕 (出稼ぎ激増と残された子供たちのケア、31分野に亘る厳しいEU基準 (水産資源保護・農業への補助金と農産品買上げ策、原産地呼称保護)、EUに押し寄せる難民対策)	土屋 侃司
6	マイナンバー制度の発足 (制度の導入決定、通知カードの送付、個人番号カードの申請と交付、利用分野、制度のメリット・デメリット)	滝澤 朗
7	真田昌幸と信之・幸村 (産経新聞に掲載された「親と子の日本史」“戦国時代を生き抜いた小大名の知略”について)	新井 正人

